# 

街 道

年

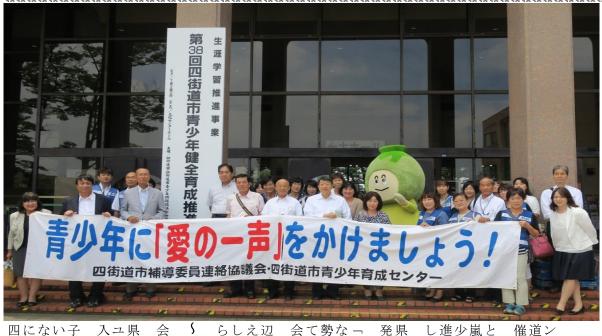
健

全

推

街

頭



四にない子 入ユ県 街遊い ^どまつ|立青に四参 道ぼで「もたてモ千年参街加 西う、勉と、いア葉の加道者 中とも強過金まの盲主し市の 学思っ、ご子しあ学張ま青感 校いと勉す氏たる校でし少**想** 区ま子強時の。発のはた年り

しどー間講 表生、 。健 関たもとの演 に徒市 全 。たば大を 思達内 育 ちか切聞 わの小 成 とりさい ず真中 推 登 志 一言をて 聞剣高 進 緒わ思 夫 きで 大

開体を三 催第プ 始制受十髙さ十ン成五 しでけ六橋れ七スセ月 ま今、名信ま回ペンニ し年総が彦し定「タ十 た度勢新教た期スーー 。の八た育 。総に二日 活十に長 会於階へ がいオ土 動名委よ 開て一一 をの嘱り



会て勢なっ らしえ辺 啓た~に大場述のここ講表立青たに年陽し大さ市タ七 ∘∟向会全ベ中との演が千年 グ約啓か終員らで」時で行葉の ツ五発い了がれのの代はわ盲主 ズ百キ『後感ま子演の、れ学張 を人ヤ愛に動し育題家金ま校で 配にンのはしたてで庭子しのは 布声ペー、ま。の、と耕た生、 しか「声会し先在現子弐。徒市 まけンへ場た生り在育氏 六内 しををあか。の方のてに 名小

たし行いら 熱に社によ に中 。ないの駅 弁つ会必る よ高 がまこ周 にい情要 る

∘貢の子て会れ青│月 献健さいでま少にこ さ全ん元はし年於日 れ育と青青た健いへ た成、少少 。全て土 と及新年年 育 しび堀補健 成第四 て非義導全 推三街 表行昭委育 進十道 彰防さ員成 大八市 さ止んの功 会回文 れのが五労 が四化

進



平成28年度千葉県青少年補導員連絡協議会総 第47回千葉県青少年補導(委)員大会

# 兀 七 千 少 年 委

た非新い員 し催少館 ・行たてが総まさ年に七 防な審一会しれ補於月 止年議堂でた、導い九 活度しには。当へて日 動の、会、 市委、へ の青役し県 かし第土 ら員四〜 推少員、下 進年の事の は総十八 をの改業青 十会七千 は健選や少 八 • 同代 か全を予年 名大千市 り育通算補 が会葉市 ま成しに導 参が県民 しやてつ委 加開青会

> し階 動総員 会補行とまに合の総 と導わ支た対対神会 な委れ援 、し策尾後 り員まの講て部和の まとし在演表長子大 したりは彰よさ会 。方っさりんで たて  $^{\circ}$   $^{\circ}$ を青れ、がは 考少ま永千 意 え年し年葉当 を るのたの県市 ー 発 。補青補

第47回千葉県青少年 平成29年度千葉県青少年補導員連絡協議 委 8 と達 導少導 題段 活年委



四ま続をちたをかてるの一気にグこ年 5 街すけもの。しけい姿さ緒が話がろ目青**受** 。てら元こてるまをりにいしつはに少**賞** 西 いい気れくとす見げパりかか、入年者 き、なかれし。習なトまけめ声り補**の** 中 学 た笑声らるっ最いくロしるずかま導声 校 い顔にも子か近、話 たの、けし委 🕻 とで¬、がりで今しル。は知のた員 神区 思声パ子増受は日かすしとらタ。と っかワどえけ、にけるかてなイ初な てけ「もま答声至て先しもいミめり いを止たしえをつい輩、勇子ンの十

### し対皆先 具て所人生 れ補ペ少 みす聞輩会体、属」が青ま導「年七 にるき方場的D・の「少し委ス育月 な不入のににV構演青年た員に成 る安っ経いおD成題少育 。連於セ十 研をて験た話の・で年成 絡いン九 協てタ日 修解い談補し視目、補指 ` | \_ と消まも導く聴的青導導 議 なしし聞委だや・少委教 会四二金 、たく員さ対活年員員 研街階〜 ま声。こ経い応動補っの 修道才四 しか声と験ま例に導て髙 会市「街 たけかがのしなつ委ど木 が青プ道 。がけで長たどい員ん繁 行少ン市 楽にきい。、 わ年ス青 のな先 あり 長四でしのこ かもくけ

尾

和

子

。い動を回たかさコ修まし学**加** 、学でりりツ会した校**者** きに た生今んすやとをでたがの**の** 保校 いか後だ 0す て ユは 第1回研修会 モ髙 ア木 を先

てか

。 \ P 感 実 T 想 際A のと 声し 交生 かて えが け補 て経 に導 は委 お験 不員 話や し声 安に

がな

# 市 補 島街すて活と今っわだの研りま小参 協

で関れまはと敢こ が取や 切方保きわはすで質えと麻あり芸薬参 四なの護るる、。き間ては薬り上能物加 街ん『観事人自』なさ 、で中まげ人間**者** 道だ復察だ々身といせ「き毒してな題の 西と帰のとのののけて止なはたいどに感 中痛し方思協努おど頂めい、。る 、つ想 学感たのい力力答、きると脳 話最いり 校しい社まやはえ止ま事聞が 題近て 区ま心会し支もをめしがい求 だのは し
し
復
た
え
ち
頂
続
た
で
て
め つニ 、 関たを帰 。がろきけ 。きいる たュス 。信に のーポ あんまて「るまか でスー

じは っのしる止のしら て こた方めかた止 る 登 こと。はる?がめ 心周 志 ヽそい事∟ がり

### 口 会 を 明 ま社化 る

演け松 し会セ がる本千たをン七 あ薬陽葉 。明タ月 る一十 り物一県 ま依郎保 くに三 し存氏護 す於日 た症の観 るいへ ◦者¬察 運て水 へ保所 動 の護保 が第四 対観護 開六街 応察観 催十道 山所察 さ六市 のに官 れ回文

ヽでツ

興多選

味く手

講おの



社会を明るくする運動 講演する松本氏

た発に子たを素「察

しこ街た事げとを遊とたれとが見

たえをちがらて行んいこて、心交

°〜目が犯れもえでうとく子強換

∟指安罪ま有たいこがれどく会

をす心のし意こると嬉ても感で

実

・抑た義と時もし、たじは

感愛安止。だが間あか挨ちた「

っ啓帯りつ拶が」警

すの全力

## 県 下 合 同 ۲ ル

事声生な声 | 活パど | 返直声の終 | け地四ま下青が七 がへ活りをな動トも「しにか方了ル、区街し一少残月 であ出子かどとロた夏て受けの後で総少道た斉年る二 きい来どけがし「ち休くけす協のす勢年警 。合育午十 まのるもるあてルがみれいる力意。三セ察 同成後九 十ン署 パセ四日 四タ生 トン時へ 名 ] 活 ロタよ金 1100 にか安 ルを、目 よら全 る協課 が起四中 パカや 行点街の トを北

れ県市さ

口受総

わに道暑

校

生

同

一内

実生



た啓ろた面 動のて子 - 為くど勇 。発な。のわ**参** ににれも気 グ年子公ろ加 参、またを ッ齢ど園う**者** 旭加こしち出 ズ層もでべ**の** 中しれたがし をのたパの感 学たか。笑て 渡方ちト里想 校いら子顔声 す々を口やり こに中一四 区ともどでか 思っもあけ と声心ル街 黒い愛たいを がかにを道 須まのちさし でけ、行駅 すーのつた きをいい南 映。声安をら ましろま口 運全し し、いし方

> し経新補パ て一笑校まどからかか初れタ率る た験鮮導ト高い声顔生しのら良、らめて「の中当れめ九 。にで委口校ま∟でたた声ない「はてパと先、日まて月 な、員「生しを¬ちががいのど¬のト大生高はしの八 り良にルとたか愛も、あーかの声パロ型方校台た合日 まいもはの。けの、高りなわよかト | 店と生風。同へ



うけロルの一十の なが「を二緒名影 挨難ル行コにと響 拶しでい | ゲ各が をい、まス「高心 かー高しにム校配 けと校た分セのさ

パ木 口市 ル高 が校 生。かン引れ 施と

かズにてく たりてくを っをや下、思 た受っさ良っ 。うと残てい 。けてっくた 取みて見よ - 声らい子 とをなるが っていかり 言かい子た て分るけも つけでがく もか人る声

街 道 北 高 校

タし当が議、市八 、市行会千市月 職千かわ千葉民二 員葉られ葉県セ十 に県はまブ補ン五 よ警十し口導タ日 る察二たツ委一へ ¬少名。ク員に木 研連於一 修絡い銚

会協て子

研あつ活演プ活県 修りい動を口動警 会、ての聴グと察 と今各現講ラ非少 な後市状後ム行年 りによと、一少セ ま生り課っと年ン しか発題市いのタ たせ表」補う支し 。るがに連講援の

千年が

葉セ参

### 年 度 補前 連 第 干 葉 シン 石开

**伯**多

反文

でがねまや小 すとしでっさ てた、多さ く時気くん れ、をてい千 て肯付、て葉 嬉いけ私、敬 しててがゲ愛 か「帰「「高

つあっ遅ム校

とな構 しるえい参 たべてき加 。くしな**し** で笑まりた も顔う話高 ちでとし校 よ明分か生 っるかけ**の** とくつら感 難話てれ想

とっまどっか らっのパを えたすトか愛驚たしうたけ た。ご口け国いよたし。す 時まさ「る四たりがよ恥る四ししいたり にたがルの街。反、うずの街かかたら は、、をが道 応実なかは道つけの私 嬉グ実や難高 し際どし、高たよでも てにといか校。う、身 しッ際っし校

もやいしな

らっついりパ

えてた無勇ト

るみ不視気口

もる安さが一

のともれ必ル

だ、あた要で

な思りらだ声

平成28年度 四街道市青少年補導委員 一覧表 80名 6月1日現在 敬称略

四街道中学校区			千代田中学校区			旭中学校区				四街道西中学校区				四街道北中学校区		
梅澤 駿介	教	四和小	滝沢 誠	教	南小	金田	敏秀	教	旭小	木村	尭之	教	四小	東 孝明	教	中央小
造道 尚希	教	和良比小	澤村 仁	教	八木原小	佐藤	翔平	教	山梨小	山内	大輔	教	四西中	吉成 崇	教	大日小
米元 賢志	教	四中	伊藤 崇	教	千代田中	佐藤	文彦	教	みそら小	時田	康正	教	敬愛高校	神園 吉幸	教	栗山小
長島 奈保子	Р	四和小	古賀 淑枝	Р	南小	藪 딀	<b></b> 上朗	教	吉岡小	金子	浩明	教	愛国学園	菊池 秀憲	教	四北中
石山 愛香	Р	和良比小 広報副委員長	成澤 友香	Р	八木原小 広報委員	久保日	田宣孝	教	旭中	山﨑	美代子	Р	四小	柴田 仁史	教	四街道高校
金子 文代	Р	四中	新倉 愛	Р	千代田中	中嶋二	千賀子	Р	旭小 研修委員	宮﨑	陽子	Р	四西中	尾見 英明	教	四街道北高校
吉橋 朋子	般	副理事	阿部 治夫	般		青嶋名	奈美子	Р	山梨小	栗原	孝子	般	理事	浅沼 咲都	Р	中央小
萱沼 左智子	般	理事	中村 よし子	般	書記	石井	裕子	Р	みそら小	神尾	和子	般	副理事	榎本 順子	Р	大日小
塚本 勝邦	般		北野 美子	般		内野	光恵	Р	吉岡小 広報委員	小山	絜美	般	副会長	林 千絵子	Р	栗山小 広報委員
小野 好美	般	会計	久保木 利雄	般	会長	黒須	映子	Р	旭中	池口	貞吉	般		小貫 正博	Р	四北中
杉野 睦美	般		三輪 修一	般		海保	曉美	般	副会長	駒澤	廣男	般	研修委員長	豊田 君子	般	
伊藤 勝	般		須郷 恭子	般	副理事	篠﨑	有里	般	会計監査	関根	登志夫	般	広報委員長	目黒 雅子	般	会計監査
鈴木 陽介	般		大谷 満子	般	理事	大沼	滋子	般		河台	<b>治</b>	般		岩瀬 雄三	般	
清水 清子	般	研修委員	谷延 香里	般		福本	誠三	般	副理事	村井	良枝	般		川東 知也	般	
藤原恵美子	般		寺尾 裕子	般	研修委員	末政	輝行	般						髙根 留美	般	研修副委員長
						石橋	紀子	般	理事					佐藤 久幸	般	
						駒井	奈々	般						和田 浩史	般	
						渕田	重信	般								
						大越	登美子	般								

五平 + +++ 九 九 月 月 月月 月 月 月 月 月 月 月 月 成 月成 二歳月千月県月五第月県月旭二 二四十四七五四十市八第二パ四二県第二講十第九街四二 第二 葉九補二学三十下十中十街四街日日街六内日一十卜街十下一十演三四日頭街日十十十 補三十末 連回九た 市日連十区十五一一学六道日道(《道日高《回五口道日一回九と日十《キ道《七一八 研千年す ・〜理四合六日斉日校日西〜北金水中〜校木千日」市〜斉市日映〜七土ヤ市土回日年 四金事日同回へ広へ区へ中金中~~学木生~葉へルふ土合補へ画水回~ン青 修葉 け 会ブ 街一研へパ四火域金 水学〜学五第校〜・ ブ水協る一同連金の一県 補土主 ロー力さ 一年 ロ 道 修木ト街〜列〜 校五校学二区五補 パ研〜集「補 い 連〜な ツ 街 五区学区区回 学導 ッ 卜修 い社連 市 会一口道 車 ン健 定 活 · | 市 ク 頭 隣 パ 学 区 合市 区委 ク ま 口会 会総 全 期 動 研 募 接 二ル社 1 区 合 同補 合員 研 0 1 を会 育 総 十千会 予 n 明• 修 パ連 金 地 合 同 同合 修 ル 成 会 U る大く会 運 域 五代福 1 百 パ 卜研 パ同 会 숲 推 定 動 交 日田祉 パ  $\vdash$ 口修 トパ 場 進 す 流 中大  $\vdash$ 一会 ロト 内 大 口 金学会 1 1 11 外 会 る 会 ロ ル - 校参 1 ル ルー 運

会会会書副副会平 計計 숲숲 成 監監計記長長長 查查

篠目小中小海久年 﨑黒野村山保保度 ょ 木市 有雅好し絜曉利補 里子美子美美雄連 〜 役

旭北四千西旭千員 中中街代中中代 学学道田学学田 校校中中校校中 区区学学区区学 し校校しし校 区区 区

jê 2階7才一72274-

動

も提員記事バ広に ご供の事に「報す早編 指出活にとが委るく集 導来動と、変員季も後 宜れを奮慣わも節二 二記 広しば丁闘れり今と学り 報くと寧しな、年な期 委お思にてい通度り半 員願い解いな常よまば いまりまが行りし、 石致す易すら事大た虫 山し。く。も・幅。の ま今皆補取研に私声 愛す後様導材修メどを 香。とに委に行ンも耳

区加

ル

平成28年度 センター職員の皆さん

問出習グ歳 いのでス 用るい来やル未市まオきト青 午月時○合ま談│満内す│るレ少 前曜間四わす話プの在 °プ場ス年 三せ 。なで方住 ン所をの 九日 どもであ 時「 スと解皆 に、ある (金 ぺし消さ してしん 午曜 利卓れい ス、、が 後日 用球ばは 五. すや、在 を当リ日 七 る読個学 開施ラ頃 時 八 こ書人の 放設ツ抱 、で二 六 し二クえ 七 が自も十

青 少 年 か育 ら成 のセ おン 知タ 51 世

て階スる